

### 第3章 ご意見・ご要望

ご意見、ご要望などをご記入ください。

## 2. 結婚について

現代の親子関係が友達のような感じになり、悩みや相談を友人ではなく親にする子が増えている。なので、交友関係が少なくなり彼氏や彼女を作らなくても家の方が居心地が良く、大人になっても独り立ちしない子がいるのだと思う。男女間の犯罪等で出会いにくい世の中ではあるが、趣味の合うサークル等もっといろいろな出会いの場を増やすべきだと思う。又、現代では平日が休みの若者も多くいると思うので、土・日以外でも平日でも何かイベント(交流)があれば出会いのきっかけになるのでは？
福井市は待機児童問題もなく比較的恵まれていると思います。結婚しない(望まない)又は、関心が無い人達を、どうやって“結婚”に向かわせるか…。私を含め、最近の親は、仕事もして、元気であるので、子供(年頃)が、仕事に行っているだけで特に不満も無く、親自身も昔の親と違い、年頃の子供に対してウルサク言わなくなったと思います。親自身もあせってなんとか早々に結婚を…と思わないので、当然子供も同じかと思えます。親世代の“めざめ”も必要かなと、このアンケートを記入しながら思いました。
男女の出会いの場を増やす。ナンパを恥だと思わないこと。お金の供給。教育の充実。
男性の恋愛についての意見。最近アニメ・アイドル・ゲーム等のサブ・カルチャーと呼ばれる趣味に没頭する若い男性が増えている。そのような男性が増えることで、女性は恋愛する相手が減る。そのような原因の1つとして未婚の男性・女性が増えていると考えられる。
20代の男女では、お金もなく、結婚するにも、家賃や光熱費、子育て費用、結婚式の費用など、先立つ物がないので、結婚に踏みきれない若者が多くいると思います。30代になると、お金は充実してくるのですが1人の方が楽だったり、仕事を任されたり、出会いがなかったりで、結婚＝幸せと思えないのかも知れません。いろんなしきたりを無くし、簡素化して、籍を入れて出産という時代がきてもいいのではないかと思います。
公共的な結婚相談所や婚活イベントを充実させてほしい。
結婚を考えても、結婚までに出会う場がない。また、結婚しても互いにストレスで離婚とか不安が付きまとう。結婚したくても、不安が大きくてできない。そんな人への支援があればいいと思う。
公的な身元が確かなお見合いがあると良い。
結婚に対する希望や夢が無い人たちが多くいます。結婚の悪いイメージや子どもの事件等悪い面ばかりがメディアに取り上げられているように思います。結婚することや子どもを持つことの幸せや生きがいなどもっとアピールできる場があれば良いのでは。また子育て支援を気軽に受けられる場や、学校でのいじめ対策もきちんとしていますという姿勢などをもっといろんな人に知ってもらえるようになったらいいと思います。いろんな面で不安な人が多いように思えるので。
本気で婚活を支援するべき。条例で結婚を奨励する法律を作って企業にも指導するべきではないかと思う。
若者に出会いの場を提供、支援すること。
婚活イベントの充実。結婚は30歳までにはしてほしいと思います。

## 3. 仕事と子育ての両立について

子育てを支援してくださるのは、勤め人である以上、勤務先の協力、理解が不可欠です。行政は、民間の中小企業に対して、積極的に、子育て世代に働きやすい環境になるよう配慮の必要があると思います。公務員やある程度大きな企業ではその環境は整っていると思いますが、小さなところではまだまだです。
企業の子育てに対する理解への働きかけ(行政より)
現在の職場で働き始めて8年と半年。今まで一度も有給休暇を取得したことがないのに、育児休暇を取得できるなんて到底思えない。パートタイムでの雇用も考えていないとはっきり言われていて、(社内は全て正社員)結婚・出産でライフスタイルが今の勤務状況に合わなければ辞めるしかない。定時は19:00までの勤務なので結婚を期に辞める女性を何人も見てきました。いくら行政がさまざまな支援をしても、こういった職場環境ではその恩恵を受けることが難しく感じています。
市の方々が、とても一生懸命に少子化対策や虐待防止、保育環境の充実等に取り組んでくださっていることを、日頃から感じて感謝しています。ありがとうございます。私自身、保育園で子どもを預かってもらう以外、子どもを預ける場所や、子育ての相談を気軽にできる所がなく、保育園の存在を本当にありがたいと思っていました。母親が正社員でなくても、時間や休みに融通が効く、パートなどの立場になっても、子育てから開放されたときに、正社員として復帰しやすい環境が整っていれば、無理に産休・育休を使用しなくてもいいと思います。乳・幼児期は、少しの時間でも長く、母

親と一緒にいる時間を大切にさせてあげたいと思います。親子の絆のためにも。
夫の育児休業や、育児休暇に対する企業の理解がない。子育ては妻だけがするものではないという概念を企業側に働きかけることで夫の子育て参加を促してほしい。
子育てを皆で支援する意識作り、体制作りが重要。子どもが熱を出したら、誰かが見てくれるとか、職場を公休として休めるとか。

#### 4. 子育て支援や教育、保健・医療について

子どもを何人も産みたいと思いますが、必ず「つわり」があるのでつわりを想像すると産みたい気持ちになりません。つわりはとてもしんどくて、ピークのときは「死にたい」と思っていました。つわりが消える薬が発明され妊娠を楽しめる期間に変われたら、何人でも産みたいです。
福井市に住むすべての子どもが幸せに成長できる福井市であることを願っています。
中学校の校則(頭髪など)が、時代にそぐわず、無意味に厳しすぎると思う。LGBTの人や、個人の尊厳を損なわないように、時代にあわせて、柔軟なものに教育者も、意識を変えていくべきだと思う。もっと選択の幅を広げて、子どもに選択させるべき。
子どもの医療費が15歳まで補助される制度はとても助かりました。3人の子ども達を育てていく上で、特に男の子は病気がけがが耐えず大変でしたので、心強かったです。ありがとうございました。
不妊治療を途中で断念し、子どものいない生活を送っている私にとっては、現在治療の技術も高度になりいろんな選択肢もある中で、治療を受けられている人に高額な費用の負担は大きいものがあると思います。もっと安心して治療を受けられるよう精神面、金銭面での援助があったらいいと思う。
小学校の放課後や長期休暇中の一時預かりができるといいと思います。
医療費制度が変わり、病院での支払いが1か月に1か所、何度行っても500円or0円の負担ですむというのは、親にとっては助かるかもしれませんが、気軽にちょっとした風邪でも病院に行く人が増えると思います。せきが出る、鼻が出る、それを薬で抑える簡単さ。薬つけの子どもを作るのと一緒です。元に戻すべきだと思います。
受け入れる環境の充実が必要だと思います。(保育園、幼稚園etc.)
福井は全国でも共働き率が高いと聞きます。私個人としては、家に帰るとお母さんがいるというのが、子どもにとっても一番安心できると思うのですが、時代と共に難しくなりました。せめて3歳まで、いや5~6歳まではどっぷりお母さんの手で子育てできる環境が与えられたらどんなに良いかと思います。良い家庭生活があって、良い子育てもでき、将来その子ども達が育ったとき、良い結婚のイメージが自ずと、備わってくるのではないのでしょうか...
税収入等の制限がある中、大変な状況ではあるが、医療費や子育て支援金等を手厚くするなど、出産や育児に対する金銭面の補助に力を入れるべき。また働き方改革を考慮し、再任用制度や職場内の意識改革等により、休暇の取りやすい職場環境作りに努めていく必要がある。
子育て支援での助成金の充実を目指してほしい。
いつの時代でも、生まれて成人するまで一人の人間を立派に育てるのはとても難しいことだと思います。自分自身もまだまだ大人になりきってないと思うのに、自分が両親にいろいろなことを教わってきたり、おじいちゃんおばあちゃんとか周りの人とかいろいろな人の支えとかがあったからこそ今があると思う。勉強も大事だけど、社会人になってやってはいけないこととか、常識的なこととか人間としての社会のルールとかそういうことも大事だと思う。最近昔では考えられない事件とか事故が多いと思う。昭和のときはそんなになかったと思う。
公園はたくさんあるが、室内の遊具などがある施設を増やしてほしい。
病児保育の充実が必要です。子どもが病気のときにも安心して働ける支援があれば、女性がもう少し生んでみようかなと思うらしいです。
子ども手当を増額してほしい。子どもの医療費無料の年齢幅を広げてほしい。(10年くらい前)以前にくらべて近年は多くの支援をしていただいて、本当に助かっています。今後どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございます。
3人以上産んでも安心して育てられる金銭的な支援が必要かと思います。5人の子ども達に平等に学ぶ機会を与えたいと考えていますが、その先どうなるかは不明です。下に行くほど、大学を出すまでの力がないかも...

<p>少子化対策として婚活パーティーなどをするくらいなら、その結婚をした後の生活や子育てなどに繋がるような講座や研修、教育こそ充実していくべき。勢いで結婚して子ども授ってもどうやって生活して良いのか、育てたら良いのか、わからなさがすごくて、結果的に虐待などの温床を育てているようでは逆に違うサポートを充実しなければならなくなり、結果的に非効率的である。子育てをまちづくりの中心に据えることで、まち自体が生産性を取り戻している自治体もある。そうした先行事例にも学びながら、未来への投資へドラスティックに転換していく政策を今取っていかなければ、福井に未来はないと思う。儒教の影響で、お年寄りを大切にしたいくなる気持ちはよくわかるし、それを無視してはいけないと思うが、そこに多少我慢してもらってでも、子どもたちに、未来に、投資していける先見の明のある、福井であってほしい。小さな片田舎が豊かになる姿を示すことができれば、福井は再び日本の生まれ変わりに寄与できる存在となれると思う。是非頑張ってもらいたい。中核市となる今だからこそ、やれることはたくさんあると思う。石川県民のように地元を誇りに思える人をもっと育てていける新しい福井市に期待している。</p>
<p>他県等であるように、インフルエンザワクチン接種の無償化や子どもが3人以上の世帯への支援をもっと手厚くしてほしい。消費税が10%に上がったときに生活できるのか不安になる。</p>
<p>結婚しても、嫁が働くのが当たり前(夫婦共働き日本1位が素晴らしいとか女は家に2人いらぬ)等の風潮が良くないと思う。実際働きながら、妊娠・出産・育児・家事をするのは大変骨を折ることだと思う。子どもを妊娠しにくだいだけでなく、こんな大変なことは1回でたくさん！と思う女性もいるのでは？女性が安心して妊娠できる環境を整えてほしい。原則、男が働いて女性が家族を養っていくものだという考えを、男性にも自覚してほしい。男女平等ではなく、人間平等であり、男性・女性の性差があり、その性差にふさわしい生き方(役割)を学習してほしい。また、現在は学問(進学)、就職が当面の重大目標となっている傾向が強いように思う。人生には時期があり、特に妊娠には旬があることなので人生のライフバランス(?)を特に女兒には理解してもらふ必要があると思う。また、それを支える男性の優しさも必要だと思う。保健体育等(倫理や道徳)人間として生きていくうえで考えなければいけないことを、学習する場が必要なのではないか。目先の支援も大切だが、長い目で、国力を維持するための人間の教育を学校・家庭・地域で行っていかねばならないのではと思う。御苦労様です。</p>
<p>大学の教育費の負担が大きすぎる。希望の学校に行けないことによりその子の人生は大きく変わってしまうこともある。保護者の収入に応じた授業料とか県外からの学生貸料の支援等あれば助かる。</p>
<p>保育園、認定こども園等の費用を行政が全額負担をする(早急に)。結婚前の若い人達の賃金が安く生活が安定しないため結婚をしない人が増えている。行政が若い人達を多く就職させてほしい。(生活が安定すると思います)</p>
<p>パソコン・スマホなどの普及で親子・友人・同級生との会話やコミュニケーションがなくなってきたように思います。便利になることは良いことだと思う反面、人間としての大事な物や喜怒哀楽が失われていくように思えて寂しくなります。(電話しかない時代は家族の付き合いの状況がよくわかっていました！)私はパソコン・スマホ反対派です。</p>
<p>子どもは地域の宝です。どうか平等に教育を受けられるよう、頑張ってください。</p>
<p>新興住宅地に保育園などの子育て施設が充実してほしい。</p>
<p>保育園や幼稚園の支援も大切だが、高等教育(大学)についても1家庭で3人目が大学進学するときの助成を考えてほしい。</p>
<p>#8000に電話をかけたが、対応が冷たい。それ以来困っても二度とかけていない。大したことではないと判断しても親身になってもらいたい。</p>
<p>子育てにもっと予算を出して、対処してほしい！！老人支援に予算が多く行きすぎているのではないかと思います！！</p>
<p>私は10年の不妊治療の後、特別養子縁組で家族ができました。子どもができると看護休暇など働く女性や夫婦にとって働きやすい環境が整いつつあると感じました。一方、子どもが欲しくてもできない人(女性や夫婦)にとっての働きながら不妊治療をしていくことに周囲の理解や、制度がまだまだ現状に追いついていないことを強く感じました。体外受精は一度行うのに何度も卵子の大きさを確認しに通院します。そして、明日採卵しますと言われ、夫婦とも急に仕事を休むこととなります。このような現状に対する理解をもらうための施策や、制度の充実をお願いします。不妊治療は保険適用外となるため、治療費が高額になります。助成金制度はとてもありがたかったです。これからは働きながら不妊治療を続けていける環境作りにも力を入れていただきたいと思っています。</p>
<p>経済的支援と、親が子どもを産み育てられる安心な環境(家庭)作りの支援をお願いしたいです。父子家庭又は母子家庭だったり相談のできやすい場があると安心だと思います。</p>
<p>福井にはみんなで遊べる施設が少ないと思いました。</p>

<p>福井は女性に負担がかかりすぎている。祖母世代でも、ずっと働き続けていきたいと思っているし、男性の 50代以上に子育ては任せられないのが現状。家事ができない男性が大半だし、祖母世代をあてにしたのが、福井の現状ではないですか。福井は子育てをお母さんがするべきだとの思いが強すぎる上、共働きが当たり前になっている。その上、子育てをしている女性が、子どものために欠勤、早退するのを、男性上司は嫌がり、雇用しない。アルバイトしかない現状、これが1人親家庭の現状。貧困の連鎖が続く。母親が働きやすい、働きがいのある職場が必要。0～10歳くらいまでの病児を保育園まで送迎し、世話をしてくれるサービスが必要。行政は、あらゆる職場の女性に直接困りごとを聞けば、自然と問題点がわかるのに、調査もしない。今回のアンケートでは、浮かび上がらない気がする。男性(40代以上)が子育ての問題などわかるはずがない。全部奥さん任せなのだから、若い人が、行政機関・教育施設でも、安月給でこき使われている現状をなんとかしてあげてほしい。公務員の資格を持たない人がこき使われている。</p>
<p>福井市には小さなこどもがのびのびあそべる場所が少ないので増やしてほしい。</p>
<p>子どもの医療費負担してもらえていることは、すごくありがたいです。やはり、出産費が42万円でおさまるように……。赤字にならないようにしてほしい。福井市は、子どもの遊び場、支援センターがたくさんあり、嬉しいです。</p>
<p>不妊治療を受けやすい職場環境と経済支援、妊娠時に危険のない残業量、ストレス軽減、子育て時期の業務量軽減を求めています。</p>
<p>里親や特別養子は必要だと思います。子どもは国の宝ですので大切にしていきたいと思っています。</p>
<p>スマイルFカードの手続きが面倒だったので、3人目が産まれてから8年持ったことがない。行政とかで、何人目とかがわかるなら、出生届を出した時点で、用紙を送ればいいのに。することいっぱいなんだから少しでも手間がない方がありがたいと思います。公園など、遊ぶ場所が近くにもっとあると良い。</p>
<p>子どもが成人したので市の対策をよく知らない。(関心がない)年代別に応じた、対策(支援策)が必要だと思います。</p>
<p>出産、育児、子育てにお金がかかるので、ある程度の補助をしてほしい。(今以上に!!)</p>
<p>家庭の中で育まれる愛情の大切さ、生命の尊さという教育(道徳)の充実。学校教育の中で道徳面の教育が不足していると思われます。</p>
<p>近隣に両親が居住していない(子どもにとっての祖父母)ので、気軽に家事や子育てに関する困りごとを頼めるサービスが利用できると嬉しいです。</p>
<p>子育て支援に関しては、地域の児童数の人数の差が出てきており、小学校などマンモス化している所の児童に対する支援が心配。また、少人数の所もどうなるのか…。</p>
<p>少子化対策では、若い世代の夫婦が安心して子どもを産み育てられるような行政の支援や就労ができるように対策をしていただければ、良いと思います。特に幼い子を育てながら、共働きをする場合は、周囲に困ったときや病気で仕事を休まなくてはいけないときに、手助けをしてくれたり、安心して預けて仕事に行けるような制度が必要です。子育てを終えた自分の体験上、本当に多くあると良いと思いました。</p> <p>高校卒業後の大学等の進路先として、国、公、私立大学の学部、定数を増やして、大学で学んだ専門の技術や資格を福井県内で生かせる、就業先・企業が多くあれば、福井県に多くの若者が定着できると思います。また、UIターンが増えると思います。福井県内にまずは、若者が住みたいと思うような魅力のあるまちづくりを行い全国にPRを行えば、福井の人口が増えて、子どもからお年寄りまで住み良い市となっていくように思います。</p>
<p>小学生(低学年)の子どもを急なときに預けられる場所があれば安心して仕事ができ、2人目、3人目の子どもも考えられると思います。(長時間仕事をしていれば学童も入れるのですが…)</p>
<p>放課後児童会などの入所条件を見直してほしい。(同居している祖父母がいてもみてもらえることが難しい場合もあるため)</p>
<p>2人目、3人目でも不妊治療に対しての支援が欲しい。人工授精などの治療に対しても補助が欲しい。(人工授精でも、週に何回も通い、仕事への負担もかなりある)</p>
<p>出産に関して、金銭的支援をすること。思いきった支援が必要である。(cf: 第1子100万、第2子200万、第3子～300万)教育費用の支援。高校まで給食費も含め無償化。大学の授業料の無償化等。</p>
<p>幼児期・児童への支援まででなく、子どもが成人するまでの支援もあっていいかと思っています。高校生、大学生への奨学資金援助がもう少し充実していただければ、親、子の負担が少なくなるかと思っています。</p>
<p>市の少子化対策をまず知りません。市の子育て支援も知りません。新聞を講読していますが、どこでこの情報は、自然と目や耳に入るのでしょうか。私は子どもがおりませんが、子どもをお持ちの方は知っているのでしょうか。少子化対策は、国をあげて行っておりますが、成果が見えません。子育て支援も同様です。まず行っている内容を広く認知してもらえるように、その上で必要なことは意見をもらうべきではと思います。</p>
<p>金銭的支援が必要な家庭への支援の充実。婚活イベントの充実。</p>

未就学児が入る施設も、小・中学校のように地域ごとに受け入れる体勢があればいいと思う。
中小企業で働く人への就労支援。今現在も週休2日が進んでいない点や子育てに対する考え方が古い。行政の役割ワークライフバランスの実践を強制的に行う。有給休暇の完全消化など行政が企業を指導し働く環境整備が必要であると考える。行政罰の整備が必要。
小児医療の充足が急務ではないかと思えます。近隣の医療機関では、小児科医師数の減少(病院勤務)もあり、不安な点が多いです。
私が出産、子育てしていた20数年前に比べると育休の取得や医療の支援は充実していると思うし、保育園も0歳児から見てくれる所が増え充実してきたと思えます。小学生になって児童館の制限があり苦労した覚えがあります。小学3年生くらいまで希望者は全て児童館に入るとか時間の延長があると良いと思えます。育児のための短時間勤務も小学2年までしか適応ではありません。私の子どもが幼児の頃、美術館や図書館、フェニックスプラザのシアターなど無料のイベントを探してよく出かけました。そういったイベントも継続してくれると、ありがたいのではないかと思います。
子どもにお金がかかるのは成長と共に増えます。せめて医療費が成人(20歳まで)無料だとかなり助かります。
貧困については周りに少なくよくわかりませんが、現在において、不登校の子が多いと感じています。何か相談できる場所、周り等親子で行けるところがあればいいのにと考えてます。
私は、子どもが3人いて、現在高1. 中3. 年長の年です。最近、高校も支援してくださり、助かります。ですが、この先大学のことを考えると不安になります。全部の大学は無理だと思うので、一部だけ、又は高校のように、少し支援していただくと助かります。また、そうなれば、大学まで学ぶ人が増えるのではないのでしょうか？！
乳幼児期は急な病気のときにどうするかや、保育園や児童クラブに入れるかが悩ましかったです。大きくなると教育費がかかるのが負担です。この時期が大変なので少子化が進むのだと思えます。子育てではないですが、福井市は小中学校の設備の老朽化が著しいと思えます。備品等もいす、机がボロボロ、体育のボールも痛んでいたり、そのような面の充実をお願いしたいです。
高齢出産の支援に年齢制限あります。可能性が低いとは思いますが、対等であれば、年齢制限がない方が取り組む方への負担がないと思えます。
私自身、不妊治療中で、助成金が受けられず、大変困っています。夫婦2人の所得の所で引っかかっています。フルタイムで正社員として働いていると、所得があると思われ、はじかれます。そうすると、仕事をセーブしたくても給与が下がってしまうため、セーブしようにもできません。頑張ってきたから、所得も上がったのに、そのせいで助成金が受けられない...悪循環でとても残念です。
子ども手当より保育費の無償化の方がありがたいです。書類も面倒だし、より税金が子どものために使われていると実感できると思う。保育園の運営や規則に疑問や不信感を持つことが多い。なぜ民間へ委託してしまったのか。行事が派手すぎる印象。PTAの参加も当たり前なのか。「こども園」に移行していくことで、保護者ではなく運営のために認定を取ろうとしている感じがする。もっと現場を監査してほしい。

## 5. 少子化について

子どもも産むにあたってやはり経済的不安が大きいと思えます。うるおいというか余裕がないと精神的にも苦しくなりますし...私の場合、その不安より産むことによつての得るものがあるのではという希望が勝ったから経済的になんとかなると思い決断しましたが、もう少し余裕もってからにすればよかったかと思えます。やはり子どもを育てるということにはお金がかかります。産んでからも経済的不安は続きます。
結婚や家庭についてのあり方が狭く、生きづらい、個人の生き方の多様化を認めながら、一方で独身やシングルマザー、ファザーは認められないか、「かわいそう、自己責任」というようにネガティブにとられる。「発達障がい」という言葉は単に「手のかかる子」に対しても差別的に使われていることが多くなってきた。大人は「手のかからない子」を極端に求めすぎているのか？！世の中の風潮が「普通の(祖父母、父母あり、みな元気)家庭、普通(手がかからない、素直な子で元気)の子」を求めているかぎり、少子化は止まらない。人生は、思うようには運ばないことくらい、みんな知っているのだから。
収入の少ない人への経済的支援を手厚くするように行政が取り組んでほしい。
核家族であったり、地域との交流が少なかったりして、“先輩の意見を聞く、見る”機会も少なく、同様に教わることも少ない。あらゆるものに対して学ぶチャンスが減っていると思えます。いいものが、受け継がれていかない...というか。そして、また、自分が得たものを伝える繋がりも薄い。いろんなところでとても“孤独”を感じますね。

それが世の中の流れだから仕方ないと思いますがたくさん子どもを生む方には多くの支援をお願いします。トリックがないように(外国人による都合の良いお金の受け取りだけして国に帰ってしまうなど)
若い私達の希望の持てる社会にしてほしい。自分達の年金はあたるのか。子どもを生んでも育てていける社会か不安です。正社員をもっと増やしてほしい。契約、アルバイト等企業の都合の良い労働形態が多すぎる。
今の両親の周りの人達に協力してもらってみんなで子どもを育てるというのではなく、自分達の思うように、納得いくように育てる感じがするのではなかなか出生数は増えないと思う。
少子化は止められない。分母が減っているのに矛盾している。
低所得者や、子どもの多い家庭への経済支援(お金)はやめる。親が使ってしまうだけなので、物(服や教材など)での支給にする。保育園や子どもが病気になったときに預かってくれる施設を増やす。でも、結局どんな対策をとっても、少子化は止まらないと思うのが正直な感想です。
少子化対策は大切だと思いますが、生活保護世帯の妊娠・出産の支援とかされても納得はいかない。貧困層は妊娠・出産・子育てで最初から公的補助を当てにする風潮があり腹立たしい。
少子化対策は急務だと思います。地域に子どもが少なくなるのは寂しいです。もっと里子制度を柔軟に広めていけたらと思います。
少子化対策をして、「まず1人子どもを産み、育てる」ということも大切だと思います。1人も産まないより、1人産んで、次の子を考えるという流れになる方が、多産に繋がるのではないのでしょうか。(不妊等で、なかなか、子どもができないということもありますが)なので、第3子以降の支援も良いですが、第1子への支援もあるのではないのでしょうか。
身の周りを見ても結婚しない人が増えています。このことが少子化になっていると思います。
福井の友人は、結婚・出産が早いですが、県外の友人は誰もまだ結婚していない。他の県に比べたら、少子化ではないと思います。
経済的不安から、3人以上の子育てに踏みきれないのではないかな？
地域の子どもの人数が減少しつつあり、小学校の統廃合が行われないか不安である。
いろいろな物の物価が上がっているにもかかわらず、給料は据え置きで上がらないので、最近は自身の生活さえまならない。(今後さらに消費税が上がるという不安もある)そのような状況の中で子どもを持つこと、家庭を持つことは考えられない。22歳と若すぎるせいもあるかと思うが、もう少し給料が上がらないと厳しい状況にある。まずは若年層の経済的支援を充実させてほしい。

## 7. 児童虐待について

まずは虐待児童を助ける支援を優先で考えるべきです。
虐待のニュースが多く、テレビ等で流れると涙が出ます。なんとかならないものなのか...

## 9. その他

財源がない、十分な支援ができるのか。このようなアンケートをしても無意味では？
某議員の言う「生産性」のない人間が安楽死できるように制度を作ってほしいです。46歳以上を希望します。(任意で)市や県でできることではないので、自民党に要望としてお伝えください。少子化は外国の人たちが家族で暮らせば解決すると思います。
このアンケートの冒頭部分で、「子どもの数」を記入する欄が「結婚している」にしかないのは少しどうかと思います。
制度がたくさんあるのに認知度が低い。もっと利用できる制度について積極的に周知するべき。アンケートはネットで回答できるようにするべき。こんなことに無駄な経費を使わないでほしい。
子どもがいる人にアンケートをしてください。考えることがないことばかりで答えられません。
子どものいない・できなかった人には酷なアンケートでした。福井という市の冷めたさを感じました。転勤でこちらに住んでいます。人間としてのモラルを疑う手紙でした。他県ではこんなことしないです。福井に対して良いイメージはなくなりました。
結婚して子どもも産みたいけれど市のホームページとかで支援の所を見ても少し難しくなかなかシステムが理解できないので、若い人でもわかりやすくしてほしい。そしたらもっと若い人も結婚、妊娠がしやすくなると思う。(経済的不安が大きい)
設問が多い。

福井は恵まれた環境だと思います。
子どものことだけではなく、社会は培っている。子どもの環境を良くするのは大人。要するに日本の社会が健全でなくてはならない。一部分(子ども)だけ切りとってうまくいかない。人を大事にする社会が必要。お金を配ることだけでなく人々は衣・食・住を満たした上で尊厳ある死まで保証される社会を望んでいるはずです！
必要なお金を、必要なときに使ってください。我々のお金は皆のお金でもあります。それを考え行動してくれるのがあなたたちの任務です。
このアンケートの回答文章はおかしな回答偏りがある。
アンケート内容が多すぎる。
質問が少し多いです。せめてA4表裏1枚で。
虐待やいじめなどとても悲しいニュースを見るたび、辛いです。夫婦が仲良くしてお互いに助け合い、思いやる後ろ姿を見て子どもは自然に放っておいても、人を想う心が育つと思います。今は、親があまりにも自由で自分のことが優先諸事情で自分を守ることで精一杯の方もおられると思いますが、まず、家庭の中を温かくしていく努力が1番大切だと思います。
アンケートの回収率を上げるために特典がある方が望ましい。
里親を増やすことに力を入れているかもしれないが、他人の子を家族として迎え入れることへの抵抗がまだまだ強いように感じるため、里親へのサポート充実、強化が必要だと思う。